

私たちの暮らしの中で、大切な空間を演出してくれるフローリング。いつまでも安全で快適に暮らすためのちょっとした『気配り』。大切ですね!

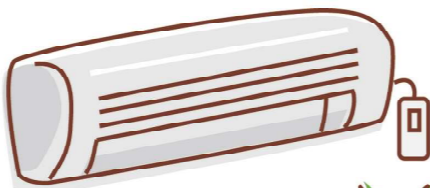
ハードプロテクト「W2-NEO」フロアコーティングは保護性能が高く、床の劣化を防ぐ理想のコーティングですが、木質床の欠点をすべて解決したわけではありません。

長く快適に暮らすためのちょっとした「気配りポイント」です。

一般的なご注意点

1 Point

気配り
エアコンなどの暖房器具で乾燥した空気は木質床材にとって大敵。加湿器などで湿気を補いましょう。



2 Point

気配り
直射日光は変色やひび割れの原因に。長時間当たらないように、カーテンやブラインドでこまめに調節しましょう。

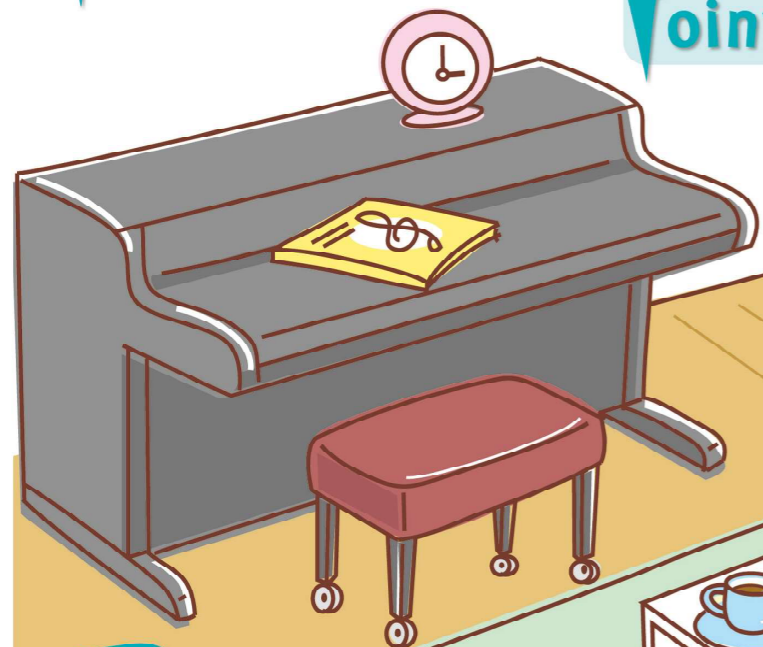


3 Point

気配り
ピアノなどの重量物は凹みの原因!どんなに丈夫な床材でも長期間の重みはNG。保護板などで荷重を分散させてください。

4 Point

気配り
ホットカーペットやストーブなどの暖房器具はひび割れの原因に。断熱シートやマットを敷いて直接、温風や熱が当たらないように。



5 Point

気配り
家具類の移動がキズの最大要因です。足底に保護シートを貼りましょう。深いキズはそこから塗装(フロアコーティング)が剥がれる場合も!

6 Point

気配り
木質床材は水が大嫌い!特に冬場の結露は、知らぬ間に床を濡らすので要注意。キッチンなどの水回りはマットを敷くなどの工夫も!

7 Point

気配り
キャスター付き椅子や家具も意外とクセモノ。凹みの原因になりますので、ご使用の際には必ずマットなどで保護してください。

9 Point

気配り
敷物はゴム付きの物を避け、通気性の良い物を選びましょう。また、色落ちや長期間の敷きっぱなしに注意してください。

8 Point

気配り
醤油やコーヒー、ペットの糞尿。また薬品性の強いものは変色や退色のもと。固く絞った雑巾で速やかに拭き取りましょう。

こんな時どうする? コーティング施工部分

おすすめの対処法

普段のお掃除方法は?

掃除機、お掃除ワイパーなどは使用可能です。但し、ワイパーの種類はドライタイプかアルコール除菌タイプをご使用ください。ワックスや艶出し成分が含まれているタイプは使用后、滑ったり、ムラになるのでお控えください。

しつこい汚れは?

- ★ちり、ほこり、食べかすなど乾燥したもの
掃除機がけの後、よく絞った雑巾で水拭きして下さい。
- ★お料理などの油汚れ
中性洗剤拭きの後、よく絞った雑巾で水拭きして下さい。

ペットによるダメージは?

- ★おしっこ、鼻水、よだれ
おしっこやよだれなどを放置するとコーティングの表面を侵し、シミになったり変色する場合があります。よく絞った雑巾で水拭きし、乾燥させて下さい。

滑りについては?

- ★ヘアスプレーや潤滑油、皮脂などによる滑り
滑る部分を中性洗剤拭きして、よく絞った雑巾で水拭きして下さい。さらに効果を高めるにはアルコールタイプの除菌シートのご使用をお勧めします。

色移りなどの汚れは?

- ★プラスチック製品やおもちゃなどの色移り
アルコールタイプの消毒液やエタノールで除去できます。
- ★染色剤やインキなどの塗料移り
油性マジック、毛染め液、新聞のインキなどの塗料移りはアルコールでも完全には除去できない場合がありますので、フローリングに敷物などを敷いてご使用ください。

コーティングの完全硬化についてのご注意事項

- 工事完了直後は独自なべたつきを感じる場合があります。これは、塗膜形成時の特性で工事後14日間程度で落ち着いてきます。
- 約2週間で塗膜が完全硬化し、耐摩耗性や耐薬品性などの効力が発揮されます。工事後2週間は重量物の引きずりや、アルコール・除光液などでの拭き掃除はお避け下さい。塗膜が剥がれる場合があります。
- ※工事完了翌日からお引越しや家具の搬入は可能ですが、毛布やキルティングなど、床面の養生をお願いします。詳しくは「工事業者及び引越業者の方へのお願い」をご確認ください。